

なぜか問題視されない立憲議員

一面新聞

令和3年
1月14日(金)

発行者
DAPPI



第161号



Dappi @dappi2019

黒岩宇洋：15年バス旅行で31万負担疑惑
生方幸夫：19年バス旅行で6万負担疑惑
小熊慎司：親睦ゴルフ開催費全負担疑惑
下条みつ：複数年・複数回開催の飲食伴うイベントの開催費全負担疑惑
小川淳也：2度の後援会旅行の全負担疑惑

なぜか問題視されない立憲議員の便宜供与疑惑



【白川 司】立憲民主党に安倍前首相を批判する資格はない
相も変わらず「桜を見る会」についての追及に余念がない立憲民主党。正すべきことは正すことは当然ながら、安倍前首相をのみを狙いうちにしているとも思...
web-willmagazine.com

午後3:12 · 2021年1月13日 · Twitter Web App

Dappi @dappi2019

福山・辻元・黒岩「秘書が前夜祭で補填!安倍辞めろ!」

企業から後援会への違法献金疑惑時の福山哲郎
「個人寄付。問題ない」
※企業「法人として払った」

外国人献金発覚時の辻元清美
「自分にショック。訂正したから役職辞任しない」

バス旅行補填発覚時の黒岩宇洋
→何も言わず逃亡

ダブスタ立憲



午後4:37 · 2020年12月25日 · Twitter Web App

他人には厳しく、自分には激アマの立憲民主党議員。
安倍前総理を批判するのであれば、自分達の利益供与・政治資金問題を正してからやるべきでは？

報道回想録

注目のインターネット情報

虎ノ門ニュース(2021年1月7日 DHCテレビ)
小さな不正を許したら更に大きな不正がされる



1月13日に放送された虎ノ門ニュースで評論家の石平氏が米国大統領選について「今回の米国大統領選ではどう考えても不正選挙があったと思う。世界の民主主義の見本である米国の大統領選で不正選挙があったので民主主義の危機を感じてる。たとえ小さな不正でも不正選挙は許してはいけない。小さい不正を許してしまったら更に大きな不正がされる」と不正選挙を許してはいけないと訴えた。

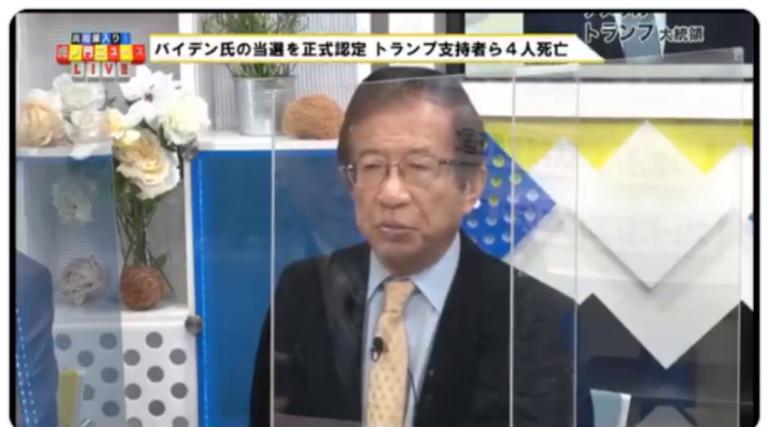
また石平氏はバイデン政権後の米中関係については「習近平は親密なバイデンなら中国が台湾侵攻しても米国対応は遅れると考えてる。中国はハンター疑惑もあり期待してる」と中国との距離感を危惧すると、弁護士のケント・ギルバート氏は「FBIはハンター捜査中&米国議会も国民世論も反中。その中でバイデンが中国に緩い政策をとれば批判されるし、国務長官達も中国の覇権主義を無視しない筈」とバイデンと習近平が親密であっても今のアメリカ国内状況的に中国に緩い事は出来ないはずと分析した。

誰が大統領になろうと日本は日本人が守るべき

Dappi @dappi2019

武田邦彦「米国大統領が誰になろうと日本は日本人が守らなければいけない。経済規模世界3位の国が自国を自分達で守れなくていいのか？」
須田慎一郎「戦後の日本は国益を米国に守ってもらう形で動いてきたが見直すべき」

その通り！
日本は米国依存から脱却し自立した国になるべき



午後3:08 · 2021年1月8日 · Twitter Web App

2021年1月8日 (DHCテレビ 虎ノ門ニュース)